

Living the LOTUS

Buddhism in Everyday Life

5
2018

VOL. 152

開祖随感

枝葉より幹が大事

一日中、口角^{こうかく}あわを飛ばして議論しても、結局、なにもまとまらないといった会議が、ときどきあります。大筋とは関係のない枝葉のことばかりにこだわっているわけです。

事を運ぶのに自分がどれだけ貢献できるか、犠牲を払えるか、その腹を決めて話し合えば、たちまち結論が出るのに、逆に、できない理由^{とうとう}を滔々と論じているのです。なぜそんなことになるのかと見てみると、つまりは自分の立場が不利にならないようにと汲^{きゅうきゅう}々としているのです。

木も成長しすぎると枝葉が繁りすぎて、風も通ら

ず、日も差さなくなってしまうものですが、組織も、うっかりすると伸びすぎた枝葉のほうばかりを大事にして、それぞれが自分の部署のことにばかりこだわって本筋を見失ってしまうことが起こりがちなのです。

立正佼成会がめざしているのは、人びとを仏道に入らしめ、自他共に仏道を行じて真の幸せにいたるところにあります。その本筋をしっかりと見すえて、どの枝を払い、何を守るか、賢く判断していかなくてはなりません。

(『開祖随感』9 P. 50-51)

Living the Lotus 2018年5月号 (Vol.152)

【発行】立正佼成会 国際伝道部

〒166-8537 東京都杉並区和田2-7-1
普門メディアセンター3F

Tel: 03-5341-1124

Fax: 03-5341-1224

E-mail: living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp

編集責任者: 齋藤高市

編集チーフ: 金尾江利子

校閲者: 竹谷祐市郎、小坂和正、菊池克之

編集スタッフ: 国際伝道部スタッフ

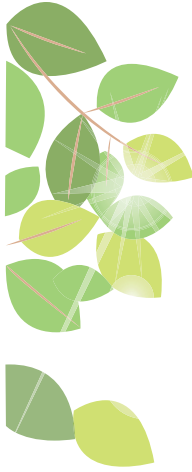
立正佼成会は1938年に庭野日敬開祖、長沼妙佼協祖によって創立された、法華三部経を所依の經典とする在家仏教教団です。家庭や職場、地域社会の中で釈尊の教えを生かし、平和な世界を築いていきたいと願う人々の集まりです。現在は庭野日鏡会長とともに、私たち会員は仏教徒として布教伝道に励みながら、宗教界をはじめ各界の人々と手をたずさえ、国内外でさまざまな平和活動に取り組んでいます。

Living the Lotus—Buddhism in Everyday Life(法華経を生きる～生活の中の仏教)というタイトルには、日々の生活のなかに法華経の教えを活かして、泥水に咲く美しい蓮の花のように、人生を豊かに、そしてより価値あるものにしていきたいとの願いが込められています。本誌を通じて、世界中の人々に日々の生活のなかで活かす仏教の教えをお伝えします。

楽しく生きる

立正佼成会会長 庭野日鑛

どちらが楽しいか



少し前の話になりますが、今年の一月から二月にかけて、日本では全国的にまれにみる大雪となりました。本会の年中行事である「寒中読誦修行」(寒修行)の期間も雪が降って、道場に足を運べない方も数多くいたようです。そうしたなか、東京でも交通機関が停滞するほどの降雪でしたが、そのとき、大聖堂でこんな声を聞いた人がいます。

「人がせっかく寒修行をしているのに、どうしてこんなに雪が降るんだ!」。早朝に家を出て、自動車やバス、電車で参拝する人にとって雪は困りものですから、グチが出るのも当然かもしれません。

一方で、ある人はつぎのような声を耳にしています。

「雪のおかげで、ほんとうに寒修行らしい修行をさせていただけて、ありがたい!」

さて、みなさんは、どちらの見方をする人が、楽しく生きられると思いますか。私は、後者に軍配が上がると思います。けっして、むずかしいことをいっているわけではありません。ただ、天地自然の変化を素直に見て、それをありのまま受けとめているところがすばらしい。しかも、素直に受けとめているだけなのに、自分にもまわりの人にも、寒さや眠気を吹き飛ばすように感じさせるのはなぜなのでしょう。

それは、ものごとを「正見」で見ると、どうか、その違いだと思うのです。

「中道(かたよらない)」が大事

仏教で説く「八正道」の「正見」は、「正しい」という言葉の語感から、容易にはできないこと、悟った人だけが会得できることのように思いがちです。「正見でものごとを見る」というと、「それは無理だ」と即座に反応する人もいそうですが、

先の雪の日の例のように、天地自然のはたらきを素直に見る——それが「正見」ではないでしょうか。

「正見」はまた、邪^{よこしま}な見方や偏^{かたよ}った見方、つまり自己中心の見方で見ると、不平や不満、あるいは怒りを覚えることも、大らかに受けとめることで、その結果、気持ちが楽になる見方ともいえます。仏^{ぶつ}知^ち見^{けん}とか諸^{じゅ}法^{ほう}の実^{じつ}相^{そう}を見^み極^{きく}めるといって確かに難解ですが、雪の日の例のような見方（智慧^{ちゑ}）は、みなさんの日常でも、自然にはたらいっているはずです。

また最近、心臓の手術を終えて退院された方が、「これまでは、心臓が動いていることに感謝したことなどありませんでした。でも、それは当たり前ではなかったんですね」と、しみじみ話してくれました。「ああ、これが正見なのだな」と、そのとき私は教えられた思いがしました。

自分の意思とは関係なく、心臓が休みなくはたらいっている。その自然の摂理^{せつり}を直視^{さわ}し、爽やかな感動が病気の不安をかき消して、いかにも気持ちが楽になった様子が、その表情から見てとれたからです。そして、いま・ここに生きているという事実を「正見」で見れば、病気もまた、ありがたいことと気づくことができる感謝の対象であると、あらためて教えていただきました。

「諸^{しよ}行^{ぎやう}無^む常^{じやう}・諸^{しよ}法^{ぽう}無^む我^が・一^{いつ}切^{さい}皆^{かい}苦^く」という、この世の真理に照らしてものごとを見る。それが、「苦を滅する正しい道」として教えられる「八正道」の、最初に説かれる「正見」です。それは、仏さまの教えに則^のって生きる基本であり、またすべてということが出来るかもしれません。

ただ、快楽^{おほ}に溺^{おぼ}れて苦しむことなく、苦行や禁欲^{しよ}に縛^{しば}られるのでもない「中道^{ちゆうどう}」の生き方を教えるのが仏教ですから、実践が困難では意味がありません。そこで、「正しい」という言葉の意味あいとあわせて、いましばらくの間、みなさんとともに「八正道」を学んでまいりたいと思います。

（『佼成』2018年5月号）





人さまの立場に立ち、人さまを思いやることの大切さを学んで



ブラジル教会
ペドロ・カゼラ・ネット

この体験説法は、2017年10月8日にブラジル教会で行なわれた開祖さま入寂会で発表されたものです。

み仏さま、開祖さま、お願い致します。会長先生、お願い致します。皆さま、お願い致します。

私はペドロ・カゼラ・ネットと申します。建築デザインの仕事をしています。独身です。動物は飼っていませんが、かわいらしい植物を二種類、ペットのように育てています。

私は2010年に立正佼成会と初めて出会いました。私は尺八を演奏するのですが、あるとき、ほかの楽器やコーラスのグループと演奏会をすることになり、ブラジル教会で行なわれたリハーサルに参加したことがきっかけでした。

私は以前から仏教を学びたいと考えていて、仏教についての本も何冊か読んでいましたが、仏教寺院を訪れた経験はありませんでした。子どもの頃、私はカトリック系の学校に通い、カトリックの教育を受けていました。洗礼も受け、とても充実した日々でした。学生時代、私は食料品や衣類を集め、貧しい人たちにお届けする活動に参加し、イエス・キリス

トを讃えるストリート・シアターに参加したり、クリスマス・イブにはサンタクロースのお手伝いをして、恵まれない子どもたちに贈り物を届けたりしていました。しかし、しだいに何か物足りなさを感じるようになり、カトリックの信仰から遠ざかっていきました。何か自分にぴったりの信仰はないだろうかと思っていたとき、立正佼成会との出会いをいただいたのです。教会ではとても暖かく受け入れていただき、私は徐々に教会の活動に参加するようになりました。

立正佼成会ではとても多くのことを学ばせていただきました。人を批判しないこともそのひとつです。人はいろいろな行動をするけれど、それには人それぞれの目的や理由があることや、物事が自分の思い通りにいかなくても嘆き悲しんだりしないことも教えていただきました。これは少し難しいことに思えますが、物事が自分の思い通りにならなかったときには、自分の持っている「レンズ」を変える必要があるということです。そして、そもそもすべての物事には理由があるということも学ばせていただきました。

私がまだ子どもだった頃から、両親はよく私の目の前で夫婦喧嘩をしていました。そして喧嘩のたびに、自分たちは親としてどうしたら良かったのか、子どもの私に聞いてくるのです。どうすれば両親を助けてあげられるのか、子どもだった私の頭の中は、いつも両親の喧嘩のことでいっぱいでした。いまでは、教会で学んだことを少しずつでもノートに書き留めておき、母と電話をしているときに読んでみた



開祖さま入寂会の式典で体験説法をするネット氏

り、父の良いところを積極的に伝えたりするように心がけています。そして、父ともご法の話をするようになりました。「仏教は人を攻撃するのではなくて、自分からお詫びをすることを教えてくれているんだよ」と、自分の学びを両親に伝え、二人は教えについてお互いの考えを話し合うようになりました。両親が教えを理解してくれたことは、私によって大きな喜びです。二人は以前よりずっと仲の良い夫婦になりました。

私の家族にはもうひとつ問題がありました。父は二人兄弟ですが、祖父は、父よりも父の弟の方を金銭的に援助していて、父にはそれが不満でした。ある日、私は父に向かって「僕と妹が登山の途中で動けなくなったとして、もし一人だけ助けてあげられるとしたら、お父さんはどちらを選ぶ？」と聞きました。一番助けが必要なのは妹だということが私にはよく解っています。ですから、もし父が妹を助けてあげて山頂まで行くことができれば、私にとっても本当に幸せなことです。父はこの話の意図を理解し、自分の身に置き換えて聞いてくれました。そして、そのとき以来、父は祖父や叔父と喧嘩をしなくなりました。このことを通して、私は相手の立場に立つことの大切さと、相手のことを知ろうとする努力の大切さを学びました。

建築家として、私は家の設計や建築を仕事にしています。ある日、家を建てるために、敷地に生えている木を数本切る必要があることがわかりました。私はそのことで非常に悩み、仲原教会長さんにご指導をいただきました。教会長さんに、実は仕事の関係でどうしても木を切らなければなりませんと申し上げました。すると、教会長さんは「この教会を建設するために、それまでこの土地に生えていた樹木を伐採し、棲んでいた生き物の命を奪わなければならないこともありました。あなたも、これから伐採する木や、犠牲となる生き物がもつエネルギーを、多くの人のためになる良い行動に変えていく努力をしてください

い」とご指導くださいました。私はご指導の通りに、家を買ってくださった方に何か問題があったときは、すぐに対応するようにしました。そのおかげか、私は多くの友達にも恵まれました。その家の前には、やむを得ず切ってしまった木と同じ数の木を植えました。それらの木々は今ではだいぶ成長して涼しい木陰をつくり、また小鳥の休憩所にもなっています。

私はブラジル教会が大好きです。会員さんも、この場所も、このみ教えも大好きです。

根本仏教の研修会を通して、私は自分の苦について学ぶことができました。研修会ではいろいろな質問が出るのが楽しみです。誰が、何を、どのように苦しんでいるのか——お話を聞かせていただくことで、すべての事柄が互いに繋がり合っていることを理解できるのがとても楽しいのです。

二年前、我が家に額装ご本尊をご安置させていただき、そのご安置式が行なわれました。その日は私にとって特別な日となりました。ご本尊さまの前でご供養をあげ、さらに尺八の演奏もさせていただいたのです。

私はこれからの人生を通して、人さまを讃嘆し、思いやりの実践を続けていくことをここにお誓い申し上げます。

み仏さま、開祖さま、ありがとうございます。

会長先生、ありがとうございます。

皆さま、ありがとうございます。



ブラジル教会の仏教セミナーで
映像と音響のお役に取り組むネト氏

The 7 Parables of the Lotus Sutra

髻中の珠の譬え

妙法蓮華經 安樂行品第十四



あるところに、大きな勢力を持つ優れた大王（転輪聖王）がおりました。大王は、周りの小さな国々を治めて平和にしようとしたましたが、小国の王たちは命令に従いませんでした。そこで、大王は、それらの国々に兵士を送り、人々を苦しめる者たちを討伐しました。



戦いで手柄を立てた兵士には、その功績に応じて、大王からご褒美がありました。大王は、兵士の奮闘ぶりを誉め、ある者には家を、またある者には田畑・宅地、村落・街を与えました。衣服や装身具、あるいは珍しい宝・金・銀・瑠璃や男女の人民などを与えられた者もありました。しかし、大王は、頭頂のまげの中に結い込めた宝珠だけは、誰にも与えませんでした。

その宝珠は、この世でたったひとつしかない、最上の宝です。それを誰かに与えてしまったら、もらった人も、周りの人も、ただ驚いて、当惑してしまうほど貴重な宝でした。それでも、もし比べもののないほどの大手柄を立てた者がいれば、大王は喜んで、まげの中に秘めた宝珠を、その勇者に与えようとしていたのです。



解説

優れた大王(転輪聖王)とは、仏さまのことであり、小国と戦う兵士たちは、仏の教えを实践しようと努力する私たちの姿です。大王に抵抗する周りの国々とは、人間の煩惱や迷いの心を表しています。

私たちにはたくさんの煩惱がありますが、仏さまは、その一つひとつに対してふさわしい教えを説き、私たちの心が執着から離れるよう導いてくださっています。教えによって、心の魔に打ち勝とうと努力する私たちを、仏さまは、励まし、喜ばせようとしています。奮闘へのご褒美として、私たちは、心が動揺しない境地や、苦しみから離れた境地など、家や村落、衣服、珍しい宝、人民などに譬えられる、さまざまな宝を得ることができるのです。

しかし、仏さまは、この法華經の教えだけは、長い間、説くことはありませんでした。大王のまげの中にある宝珠とは、法華經の教えを表しています。法華經は、すべての人を仏の悟りに導く尊い教えですが、修行の浅い人が聞くと、当惑したり、抵抗感を持ってしまいます。そのため、私たちがこの教えを正しく受けとめられる境地に至るまで、仏さまは最上の教えを、大切に秘めていたのです。

至上の宝である法華經の教えを理解するためには、煩惱を除き、心を清らかにする修行が必要です。おのれの心を磨き、人のためになる良い行ないを積み重ねていくうちに、法華經の真義を深く感じられるようになるのです。

私たちの心が清まっていることを感じとられた仏さまは、いよいよ最高の教えを説かれました。仏さまは、私たちを信頼して、最高の宝をくださったのです。しっかりと信受して、私たち自身が、その真価を発揮できるようになっていきましょう。

(中央学術研究所 監修)



※解説は『法華經の新しい解釈』と『新釈法華三部經』(庭野日敬著)を参考にしています。



仏さまの教えに則って生きる

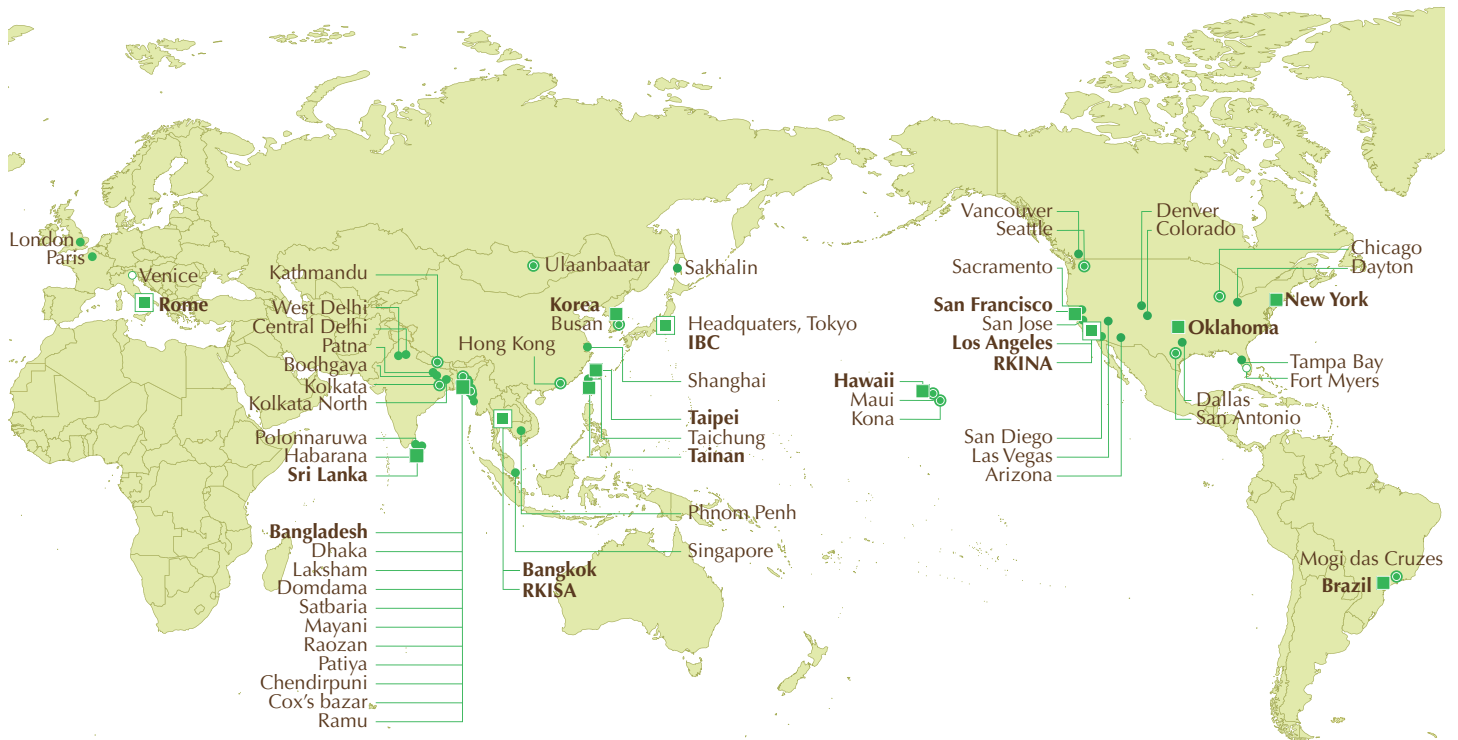
中学生の時、月名を表す英単語の中で一番短いのが May（五月）なので、最初に覚えたことを思い出します。May といえば、“March winds and April showers bring forth May flowers.”（三月の風と四月の雨が五月の花を咲かせる）という諺を今も覚えています。自然の摂理の不思議さをしみじみと感じさせる言葉ですね。

会長先生は今月のご法話「楽しく生きる」のなかで、天地自然の変化を素直に見て受けとめることの大切さをお示しくださっています。

仏教の中道が教えるのは、ありのままのものの見方であり、八正道でいうところの「正見」も、真理に照らしてものごとを見ることを意味します。

季節の営みのありがたさを感じられる今、改めて仏さまのものの見方をしっかりと身につけさせていただきたいものです。

国際伝道部長
齋藤 高市



RISSHO KOSEI-KAI INTERNATIONAL BRANCHES

✉ Living the Lotus では、皆様のご意見・ご感想を募集しています。

お問い合わせは、以下の E メールアドレスにお願い致します。

E メール : living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp

Rissho Kosei-kai Overseas Dharma Centers

2018

Rissho Kosei-kai International

Fumon Media Center 3F, 2-7-1 Wada, Suginami-ku, Tokyo, Japan
Tel: 81-3-5341-1124 *Fax:* 81-3-5341-1224

Rissho Kosei-kai International of North America (RKINA)

2707 East First Street Suite #1 Los Angeles CA 90033 U.S.A.
Tel: 1-323-262-4430 *Fax:* 1-323-262-4437
e-mail: info@rkina.org <http://www.rkina.org>

Branch under RKINA

Rissho Kosei-kai of Seattle's Buddhist Learning Center

28621 Pacific Highway South, Federal Way,
WA 98003 U.S.A.
Tel: 1-253-945-0024 *Fax:* 1-253-945-0261
e-mail: rkseattlewashington@gmail.com
<http://buddhistlearningcenter.org/>

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Antonio

6083 Babcock Road, San Antonio, TX 78240, U.S.A.
P.O. Box 692148, San Antonio, TX 78269, USA
Tel: 1-210-561-7991 *Fax:* 1-210-696-7745
e-mail: dharmasanantonio@gmail.com
<http://www.rkina.org/sanantonio.html>

Rissho Kosei-kai of Tampa Bay

2470 Nursery Road, Clearwater, FL 33764, U.S.A.
Tel: (727) 560-2927 *e-mail:* rktampabay@yahoo.com
<http://www.buddhismtampabay.org/>

Rissho Kosei-kai of Vancouver

Rissho Kosei-kai Buddhist Church of Hawaii

2280 Auhuhu Street, Pearl City, HI 96782, U.S.A.
Tel: 1-808-455-3212 *Fax:* 1-808-455-4633
e-mail: info@rkhawaii.org <http://www.rkhawaii.org>

Rissho Kosei-kai Maui Dharma Center

1817 Nani Street, Wailuku, HI 96793, U.S.A.
Tel: 1-808-242-6175 *Fax:* 1-808-244-4625

Rissho Kosei-kai Kona Dharma Center

73-4592 Mamalahoa Highway, Kailua-Kona,
HI 96740 U.S.A.
Tel: 1-808-325-0015 *Fax:* 1-808-333-5537

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

2707 East First Street, Los Angeles, CA 90033, U.S.A.
Tel: 1-323-269-4741 *Fax:* 1-323-269-4567
e-mail: rk-la@sbcglobal.net <http://www.rkina.org/losangeles.html>

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Arizona

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Colorado
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Diego
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Las Vegas
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Dallas

Rissho Kosei-kai of San Francisco

1031 Valencia Way, Pacifica, CA 94044, U.S.A.
Tel: 1-650-359-6951 *Fax:* 1-650-359-6437
e-mail: info@rksf.org <http://www.rksf.org>

Rissho Kosei-kai of Sacramento

Rissho Kosei-kai of San Jose

Rissho Kosei-kai of New York

320 East 39th Street, New York, NY 10016 U.S.A.
Tel: 1-212-867-5677 *Fax:* 1-212-697-6499
e-mail: rkny39@gmail.com <http://rk-ny.org/>

Rissho Kosei-kai of Chicago

1 West Euclid Ave., Mt. Prospect, IL 60056 U.S.A.
Tel : 1-773-842-5654 *e-mail:* murakami4838@aol.com
<http://home.earthlink.net/~rkchi/>

Rissho Kosei-kai of Fort Myers

<http://www.rkftmyersbuddhism.org/>

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Oklahoma

2745 N.W. 40th Street, Oklahoma City, OK 73112 U.S.A.
Tel & Fax: 1-405-943-5030
e-mail: rkokdc@gmail.com <http://www.rkok-dharmacenter.org>

Rissho Kosei-kai, Dharma Center of Denver

1255 Galapago Street, #809 Denver, CO 80204 U.S.A.
Tel: 1-303-446-0792

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Dayton

425 Patterson Road, Dayton, OH 45419 U.S.A.
<http://www.rkina-dayton.com/>

Rissho Kosei-kai do Brasil

Rua Dr. José Estefno 40, Vila Mariana, São Paulo-SP,
CEP 04116-060 Brasil
Tel: 55-11-5549-4446 / 55-11-5573-8377
Fax: 55-11-5549-4304
e-mail: risho@terra.com.br <http://www.rkk.org.br>

Rissho Kosei-kai de Mogi das Cruzes

Av. Ipiranga 1575-Ap 1, Mogi das Cruzes-SP,
CEP 08730-000 Brasil
Tel: 55-11-5549-4446 / 55-11-5573-8377

Rissho Kosei-kai of Taipei

4F, No. 10 Hengyang Road, Zhongzheng District,
Taipei City 100 Taiwan
Tel: 886-2-2381-1632 *Fax:* 886-2-2331-3433
<http://kosei-kai.blogspot.com/>

Rissho Kosei-kai of Taichung

Rissho Kosei-kai of Tainan

No. 45, Chongming 23rd Street, East District,
Tainan City 701 Taiwan
Tel: 886-6-289-1478 *Fax:* 886-6-289-1488

Rissho Kosei-kai of Pingtung

Korean Rissho Kosei-kai

6-3, 8 gil Hannamdaero Yongsan gu, Seoul, 04420, Republic of Korea
Tel: 82-2-796-5571 *Fax:* 82-2-796-1696
e-mail: krkk1125@hotmail.com

Korean Rissho Kosei-kai of Busan

3F, 174 Suyoung ro, Nam gu, Busan, 48460, Republic of Korea
Tel: 82-51-643-5571 *Fax:* 82-51-643-5572

Branches under the Headquarters

Rissho Kosei-kai of Hong Kong

Flat D, 5/F, Kiu Hing Mansion, 14 King's Road,
North Point, Hong Kong, Republic of China

Rissho Kosei-kai of Ulaanbaatar

15F Express tower, Peace avenue, khoroo-1, Chingeltei district,
Ulaanbaatar 15160, Mongolia
Tel: 976-70006960 *e-mail:* rkkmongolia@yahoo.co.jp

Rissho Kosei-kai of Sakhalin

4 Gruzinski Alley, Yuzhno-Sakhalinsk
693005, Russian Federation
Tel & Fax: 7-4242-77-05-14

Rissho Kosei-kai di Roma

Via Torino, 29-00184 Roma, Italia
Tel & Fax : 39-06-48913949 *e-mail:* roma@rk-euro.org

Rissho Kosei-kai of the UK

Rissho Kosei-kai of Venezia

Rissho Kosei-kai of Paris

International Buddhist Congregation (IBC)

Fumon Media Center 3F, 2-7-1 Wada, Suginami-ku, Tokyo, Japan
Tel: 81-3-5341-1230 *Fax:* 81-3-5341-1224
e-mail: ibcrk@kosei-kai.or.jp <http://www.ibc-rk.org/>

Rissho Kosei-kai of South Asia Division

201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang
Bangkok 10310, Thailand
Tel: 66-2-716-8141 *Fax:* 66-2-716-8218

Rissho Kosei-kai International of South Asia (RKISA)

201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang
Bangkok 10310, Thailand
Tel: 66-2-716-8141 *Fax:* 66-2-716-8218
e-mail: thairissho@csloxinfo.com

Branches under the South Asia Division

Rissho Kosei-kai of Central Delhi

224 Site No.1, Shankar Road, New Rajinder Nagar, New Delhi,
110060, India

Rissho Kosei-kai of West Delhi

66D, Sector-6, DDA-Flats, Dwarka, New Delhi 110075, India

Rissho Kosei-kai of Kolkata

E-243 B. P. Township, P. O. Panchasayar, Kolkata 700094, India

Rissho Kosei-kai of Kolkata North

AE/D/12 Arjunpur East, Teghoria, Kolkata 700059,
West Bengal, India

Rissho Kosei-kai of Bodhgaya Dharma Center

Ambedkar Nagar, West Police Line Road
Rampur, Gaya-823001, Bihar, India

Rissho Kosei-kai of Kathmandu

Ward No. 3, Jhamsilhel, Sancepa-1, Lalitpur,
Kathmandu, Nepal

Rissho Kosei-kai of Phnom Penh

#201E2, St 128, Sangkat Mittapheap, Khan 7 Makara,
Phnom Penh, Cambodia

Rissho Kosei-kai of Patna Dharma Center

Rissho Kosei-kai of Singapore

Thai Rissho Friendship Foundation

201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang
Bangkok 10310, Thailand
Tel: 66-2-716-8141 *Fax:* 66-2-716-8218 *e-mail:* info.thairissho@gmail.com

Rissho Kosei-kai of Bangladesh

85/A Chanmari Road, Lalkhan Bazar, Chittagong, Bangladesh
Tel & Fax: 880-31-626575

Rissho Kosei-kai of Dhaka

House#408/8, Road#7(West), D.O.H.S Baridhara,
Dhaka Cant.-1206, Bangladesh
Tel: 880-2-8413855

Rissho Kosei-kai of Mayani

Mayani(Barua Para), Post Office: Abutorab, Police Station: Mirshari,
District: Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai of Patiya

Patiya, sadar, Patiya, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai of Domdama

Domdama, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai of Cox's Bazar

Ume Burmese Market, Main Road Teck Para, Cox'sbazar, Bangladesh

Rissho Kosei-kai of Satbaria

Satbaria, Hajirpara, Chandanish, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai of Laksham

Dupchar (West Para), Bhora Jatgat pur, Laksham, Comilla,
Bangladesh

Rissho Kosei-kai of Raozan

West Raozan, Ramjan Ali Hat, Raozan, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai of Chendirpuni

Chendirpuni, Adhunagor, Lohagara, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai of Ramu

Rissho Kosei Dhamma Foundation, Sri Lanka

No. 628-A, Station Road, Hunupitiya, Wattala, Sri Lanka
Tel: 94-11-2982406 *Fax:* 94-11-2982405

Rissho Kosei-kai of Habarana

151, Damulla Road, Habarana, Sri Lanka

Rissho Kosei-kai of Polonnaruwa

Other Groups

Rissho Kosei-kai Friends in Shanghai